

## 市指定有形文化財(建造物) 「内田家住宅」の保存・活用計画に係る民間活用

上記の文化財は、秩父市文化財保存活用地域計画で定めた関連文化財群（文化財を共通のテーマをもとにまとめて、保存・活用する枠組み）の中核として位置付けており、建物の抜本的な修理後は文化財を中心とした和銅エリアの周遊拠点として活用することを計画している。そのため、当該文化財の保存修理からその後の活用、維持管理のための持続可能な仕組みづくりに至るまで、総合的な計画を作成したい。計画の作成に当たり、保存修理の資金確保や、修理後に周辺の文化財と連携した活用事業、その先の維持管理の費用を捻出するための仕組みづくり等、様々なアイデアを民間の視点から提案いただきたい。

### 【当該文化財について】

所在地：秩父市黒谷299

所有者：秩父市

関係団体：秩父市和銅保勝会

建築年代：江戸時代中期（17世紀ごろ）

特徴：曲がりくねった太い横木を立て予期に組み込んだ梁組み等、山間部である秩父地方の工匠の優れた技術による建築である。



現在、屋根材の劣化が進み、ブルーシートをかけて雨漏りをしのいでいる状況となっている。建物自体にも歪みが生じており、全面的な解体修理が必要であると専門家から指摘を受けている。

劣化する以前は、映画「まぼろしの邪馬台国」（主演：吉永小百合）の撮影や、auのCMで使用された他、市主催のウォーキングイベントではチェックポイント（休憩地点）として利用されている。